



ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

**FUJIEDA ROTARY CLUB**  
**藤枝ロータリークラブ会報**

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321  
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
 URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail [club1972@fujieda-rotary.org](mailto:club1972@fujieda-rotary.org)

会長：大塚 博巳 副会長：池ノ谷 敏正 幹事：森下 敏顯 副幹事：鈴木 舜光

**第2040回**

- ソング それでこそロータリー
- ソングリーダー 間野 日出男君



【水仙の花】

写真提供：鈴木 舜光君

**会長報告**

大塚 博巳君

本日は結婚記念日のご招待で、松葉義之会員・青島克郎会員・青島彰会員の令夫人の皆様がお見えでございます。どうぞお寛ぎいただきたいと存じます。



4月9日の“クラブ創立記念夜間例会”にご参加の皆様、お疲れ様でございました。創立記念例会に「ロータリーにちなんだクイズ」は大変よい企画であり楽しく過ごすことができました。ただし上手くひっかけられた設問には参りました。会員はもとより、ご婦人の皆様方にもロータリーを理解してもらおうきっかけになったことと思います。江崎親睦担当をはじめ委員会の皆様に感謝いたします。

さて、第2620地区の地区研修協議会を受けて、クラブにおける次年度の第一回予定者会議も開催され動き出しました。会員諸兄におかれましては、これより次年度に向けての活動も始まり、二束の草鞋となりますが、よろしく願い申し上げます。

また、クラブにとって大きな事業である“冠講座”もいよいよスタートでございます。本年はガバナーのご都合で「冠講座の移動例会」は5月20日になります。したがって、4月22日の「第一回目 講座」は私が担当いたします。

FIFA U17女子サッカーワールドカップが、3月中旬から中米のコスタリカで開催され4月4日に決勝戦があり、日本のリトルなでしこが優勝しました。

このリトルなでしこメンバーに藤枝順心高校の2名、杉田妃和キャプテン、児野楓香選手(決勝戦では2点目を決めた)が入っており、それぞれ大活躍しました。その2名による報告会が4月9日藤枝市役所1階ロビー(満員)でありました。

杉田妃和キャプテンはあいさつで、試合をしっかりと振り返り、分析していました。2020年の東京オリンピック(パラリンピック)の世代です。大きな期待を致します。当クラブの島村会員の娘さんも藤枝順心高校サッカー部に在籍しており、今後の活躍を祈りたいと思います。

今、藤枝市では市議会議員の選挙期間中で、4月20日(日)が投票日です。みなさん必ず投票に行きましょう。

以上、藤枝のサッカーの現況・将来の展望をして、会長報告といたします。

**幹事報告**

森下 敏顯君

- ・ガバナーエレクト事務所より 地区研修・協議会ご参加御礼が届いております。
- ・社会福祉法人ハルモニアより 「平成25年度 みんな仲間、集まれウェルフェア塾」実施報告書が届いております。
- ・ザ・ロータリアン誌4月号が届いております。

**出席報告**

河井 宏文君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
31/41 75.61%	37/41 90.24%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 江崎晴君 ○栗原君 ○菅原君 ○鈴木邦君
- 鈴木舜君 大杉君 土屋君 仲田晃君
- 畑君 松葉隆君

(2)メイクアップ者

河井 宏文君 (榛南)

■ スマイルBOX 河井 宏文君

- 結婚41年目です。ありがたいの一言です。  
青島 彰君
- 結婚記念日のプレゼント有難う御座いました。本日は家内を例会にお招きいただき感謝します。  
39年の歳月を経て友達のような関係になって参りました。 青島 克郎君
- 共に元気に金婚式の年を迎えました。感謝の日々です。 松葉 義之君
- 38回目を迎えました。まだまだひよっ子です。50回に向かって見放されないようにひたすら努力します。この度は記念品を有難うございました。 平和 則君
- 結婚記念日のお祝いありがとうございます。48年たちました。継続できるよう頑張ります。 大長 昭子君
- お祝いありがとうございます。老後を見ずえこれからも何とか仲良くやっていきたいと思ひます。 間野 日出男君

スマイル累計額 134,000円

■ ロータリーの友紹介 小西 啓一君



【4月号】

4月のテーマ 雑誌月間

表紙・44頁解説

横組み

鎌倉の大仏(釈迦牟尼仏)と桜

縦組み

花筏 のんぼり洗い

《横組み》

7頁-15頁

新たな時代を迎えたロータリー雑誌

8頁-9頁

世界のロータリー雑誌 31誌

スペイン語 7 英語 6 ポルトガル語 3

オランダ・フランス・イタリア語 各2

その他 10

13頁

友の電子版 本年1月中旬よりスタート

IDとパスワードは事務局又は幹事に

16頁-25頁

陸前高田 地域子育て支援センター「あゆっこ」

アメリカのRCと東京RCの共同事業

ハナミズキの植樹

《縦組み》

4頁-8頁

講演 枯山水と日本の心

日本の美意識や価値観とヨーロッパとの違い

禅の美 不均整 脱俗 自然(ジネ) 簡素

静寂 枯高 幽玄

9頁-12頁

シリーズ 地方のRCの紹介

香川県 宇多津町

13頁-32頁

友愛の広場 8記事 医療関係者5

絆という名の分区同窓会

1996-97 会長小西 幹事栗原 17年目

日本平ホテルで開催4名参加

電子版の閲覧方法

ロータリーの友のホームページ

[www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp)にアクセスして、

『ロータリーの友』電子版をクリックしてください。

IDとパスワードを要求する画面が出てきますので、下記、ご入力ください。

ID rotary

パスワード rotary

■ 地区研修協議会報告

★地区研修協議会報告

会長エレクト 池ノ谷 敏正君

去る4月6日、浜松市中区のグランドホテル浜松で開催された地区研修協議会への出席報告をいたします。



今回より「地区協議会」の名称が「地区研修協議会」と変更されました。これは2013年4月にシカゴで開催された規程審議会で変更された

ことによるものだそうです。研修の文字が入ったという事で、この会の目的がクラブ協議会の延長線上の会ではなく、つまりは、漠然と地区のことを協議するのではなく、地区のロータリーの方向性を協議し学びあう場であることがより明確になったのではないかと思います。

こういった集まりでつきものの懇親会がないのも、そういう事によるのだと、より理解出来る気がしました。

午前11時、志田ガバナーの点鐘で本会議が開会されました。

ホストクラブによる歓迎の辞、各役員の後、岡本一八ガバナーエレクトより次年度の方針説明が行われました。

その内容は、「会員増強」と「寄付」の二本柱です。

岡本一八ガバナーエレクト自身、ロータリー歴40年の間、毎年のように聞いてきた「会員増強」という目標。自分がガバナーの時は出すまいと思っていたらしいのですが、やはり掲げざるを得ない根幹となる目標であった、と説明していました。

新会員200名の入会が地区の目標です。

女性会員の割合が世界が全体の20%であるのに対し、日本は全体の5%であると実に低い現状を上げ、女性会員の入会にも力を入れたいとのことでした。そのためか、地区では新たに「レディース委員会」なるものを立ち上げ、既加入の女性会員より意見を積極的に取り上げ、新たな時代に合った魅力あるクラブづくりを目指すそうです。

もう一本の柱、「寄付」も「会員増強」と全く同様で、ロータリー活動にはなくてはならないものであるわけですが、現在会費からクラブが納めているものが多いため、会員の中には、自身が毎年寄付を行っている自覚がない方もいるとの指摘がありました。何のために寄付するのか、その目的が明確化されれば、より寄付にも会員1人1人が積極的に取り組めるのではないかと、その意見でした。そして、そのためには、会費と寄付を分離し、会費は会費、寄付は寄付と分けるべきであるとの主張がなされました。

地区目標は、前年度寄付総額の120%を掲げました。

午後は各参加者が各分科会にわかれ、勉強しました。

それぞれの部会の内容については、別途、各参

加者の皆様から報告があるかと思えます。

「ガバナー補佐・会長・幹事部会」で岡本一八ガバナーエレクトは、「ロータリーの目的」と「ロータリーの基本概念」を指針として、クラブ運営をするようにとの提言をしました。

「ロータリーの目的」は今までの「ロータリーの綱領」が先の規程審議会で変更されたものであり、基本路線は今までどおりという事なのだと理解しました。

「ロータリーの基本概念」は次の4つに分かれています。

1. 使命 国際ロータリーの使命は、他社に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務及び地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。
2. 4つのテスト ソングの一つにもなっていますが、ロータリアンの言行はこれに照らしてから行うという事です。
3. 2620地区委員会活動の4つのテスト
  - ・会員のためになっているか
  - ・会員増強になるか
  - ・寄付が増えるか
  - ・永く続くか

このテストは、ガバナーエレクトの意向により新設されたものだそうです。

4. 多様性とロータリー 国際ロータリーは、個々のクラブにおける会員基盤の多様性が重要であることを認識しています。会員に関する現行の指針の下、会員としての資格を備えた人々が地元地域にいるかどうかを調べ、幅広い層の入会者を迎え入れるよう、ロータリーはクラブに奨励しています。職業、性別、年齢などの面で地域の人口構成を反映したクラブは、未来にさらに発展していく。という考え方を表しています。

次年度は、これらの指針を意識して、自身のロータリー活動に反映させていきたいと思えます。

この「地区研修協議会」において、各委員長、リーダーが学んだことを、次年度のクラブ運営に反映していただき、クラブ一丸となって楽しい藤枝ロータリークラブを目指していただけたらと思う次第です。

まずは、私がしっかりしなくては、と新たに気持ちを引き締まった「地区研修協議会」でありました。また、もう走り始めている実感をヒシヒシと感じたことを最後にお伝えしまして、私の報告とさせていただきます。

## ★地区研修・協議会 分科会報告

### 奉仕プロジェクト委員長 平 和則君

2014年4月6日(日)、浜松北 RC をホストクラブとし、会場はグランドホテル浜松で開催されました。会場の都合で「国際奉仕部会」と「青少年奉仕部会」が同室を使った分科会となり、「青少年奉仕」⇒「国際奉仕」の順に進められました。

以下に国際奉仕部会について報告いたします。

#### (1) 国際奉仕委員会(甲府シティ RC 藤巻委員長)

- ・国際奉仕活動は、50年以上の歴史を持ち国際平和を推進するための重要なプログラムである。苦労も多いがロータリー活動の神髄と考えている。
- ・昨年と同様、青少年交換小委員会とロータリー友情交換賞委員会の二つの委員会で活動する。
- ・引き続き「分区補助金制度」を進めて行く。各分区でこの制度を確立して欲しい。
- ・インターアクトメンバーにも薦めて欲しい。
- ・不測の事態(強制送還等)への対応を心得ておく必要がある。(高野 DPG のからの伝言)

#### (2) 青少年交換小委員会(清水中央 RC 渡邊委員長)

- ・交換先の高校に1年通学し、ホストファミリーと生活を共にする長期青少年交換と夏休みを利用して行う短期青少年交換プログラムがある。

受入れ～派遣まで最短で2年、報告まで入れると3年かかる。

- ・安全に信頼出来るところに派遣出来る。これはロータリーのプログラムのみ。
- ・2014-2015年度、長期は4名を派遣。短期は7-8月に1名の派遣・受入れを実施。長期の派遣先はアメリカとカナダ。受入れは全てアメリカ。
- ・2620地区はドイツ、ベルギーに強い。最近、フランスやフィンランドが増えている。

#### (3) ロータリー友情交換小委員会(浜北 RC 小杉小委員長)

- ・2012年度より2620地区が新規に開始したプログラム。GSEに代わるもの。
- ・目的は、ロータリアンとその家族の国際理解と親善をより一層深めること。
- ・昨年度に引き続きアメリカ5280地区(ロサンゼルス)との交換事業を計画する。

- ・参加ロータリアンの募集は9月1日、受入れは来年3月下旬、派遣は5月下旬。
- ・このプログラムは地区補助金の対象外である。

## ★地区研修・協議会 ロータリー財団部会報告

### ロータリー財団委員長 青島克郎君

地区研修・協議会において、中山地区財団委員長はじめ各小委員会委員長と各クラブロータリー財団委員長による部会が開催され下記の様な報告がありました。

#### 1. ロータリー財団地区目標(2014-2015年度)

##### ① 年次寄付目標

\$ 1 2 0 (12,240円) × 会員数 + 個人寄付の推進 (日本の目標 \$ 1 5 0 /人)

##### ② 恒久基金寄付目標

各クラブ ベネファクター(\$1,000) 1名以上

##### ③ ポリオプラス寄付

クラブ目標 \$ 1, 5 0 0 (153,000円)

#### 2. 地区補助金の資金及び申請状況

##### ① 本年度の財団資金(2620地区分)

2011-2012年度寄付金	\$312,743
地区活動資金	\$156,372
恒久基金運用収益	\$48,174
地区活動資金	\$24,087
2014-2015年度地区活動資金合計	\$180,459

2014-2015年度地区補助金(上記の1/2)  
\$90,229(≒9,203,358円)

##### ② 2014-2015年度申請状況

申請クラブ数	57クラブ
申請金額	10,034,500円
補助金支給率	91.7%

#### 3. グローバル補助金事業

今年度は実施がありませんが、次年度は2620地区として従来のGSEに替わって「職業研修チーム(VTT: Vocational Training Teams)」の実施を予定している。その他1案についても検討中である。

#### 4. ロータリーカードの利用推進

利用額の0.5%がカード会社よりロータリー財団に寄付されます。

昨年法人カードの発行も始まりビジネスでの利用もし易くなりました。

個人用と合わせて主要なカードとして

利用していただきたい。

## 5. 学友会会員の利用

財団奨学生 OB (360名)、GSE OB (180名)の山静学友会のメンバーを卓話に招くなど積極的な利用をしていただきたい。

### ★ロータリー米山記念奨学会分科会に出席して 米山記念奨学会担当 青島 彰君

本会議終了後分科会に出席しました。次年度委員長は小澤邦比呂君（パワー浜松）、アドバイザーは高野孫左エ門君（PG：甲府）です。

委員長、アドバイザーの挨拶に続き、米山翁の生い立ちや功績をまとめたDVD「米山梅吉物語」を米山奨学会学友の蔡遣さんのナレーションで鑑賞しました。

特別な議事もなく、後半はDVD「ひろがれ！人づくりの輪」～ロータリー米山奨学事業のいま～を鑑賞し終了となりました。

奨学会の成り立ちや事業紹介を分科会で行うことは各クラブでの理解度が低いとのことでしょうか？

次年度から普通寄付、特別寄付を合わせて16,000円/人となります。寄付金に対して会員が奨学会を十分理解し、これに取り組むことの必要性を感じました。

## 結婚記念日

おめでとうございます



<青島克ご夫妻>



<松葉義ご夫妻>



<青島彰ご夫妻>

## お誕生日

おめでとうございます！



(担当/池谷君)